



朝日小だより

令和6年9月4日(水)

学力調査結果 号

【令和6年度 学力調査結果のお知らせ】

4月に実施した、4・6年生の石川県基礎学力調査及び6年生の全国学力・学習状況調査の結果について、お知らせします。

1. 学力に関する本校の主な結果

【特に良かった問題内容】

6年国語:「書くこと単元」において、目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にする問題

6年算数:直方体の見取図について理解し、かくことができるかどうかをみる問題

6年社会:給食メニューの食材の中で、水産物にあたらぬものが何かを考える問題

6年理科:電子てんびんで物の重さをはかるとき、紙を敷いた後で粘土を乗せる前に「0g」のボタンを押す理由を問われる問題。

6年英語:家事の内容を聞きとる問題

4年国語:「方」の筆順の問題

4年算数:表から1番多くの人を選んだメニューを見つける問題

【特に課題である問題内容】

6年国語:「書くこと単元」において、条件に合わせて文章や情報を取り入れ、求められていることを簡潔に文章にまとめる問題

6年算数:道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる問題

6年社会:消防と協力する組織の名前を答える問題

6年理科:回路を流れる電流の向きや大きさを調べる器具の名前を問われる問題

6年英語:Dを聞きとり、大文字で書く問題

4年国語:「読むこと単元」において、段落のまとまりを正しく分ける問題

4年算数:測定の際に、全体・容器・正味の重さの関係を読み取る問題

【課題に対する今後の取組】

6年国語:文章をまとめる際に、必要な情報の優先順位を明確にしたり、事実から自分の考えを書いたりする指導を多く取り入れていく。

6年算数:問題解決する際の理由を、数や言葉などを使って説明する(話す・書く)機会を増やしていく。

6年社会:児童自らが課題意識をもって、地域で聞いたり、調べたりする中で、正しい知識を実感をもって理解できるように指導していく。

6年理科:実験道具の名前や正しい使い方を、実験を通して理解したり、可視化などで何度も繰り返し確認したり、説明する際には正しい器具名を用いて話したりできるように指導していく。

6年英語:ALTの発音をよく聞き、言葉と文字を繋げて指導したり、アルファベットの大文字と小文字の書き方を繰り返し指導したりしていく。

4年国語:文章を読む際に、大事な言葉に線を引きながら、どこでまとまりが分かれるのか考えたり、接続語や指示語にも着目して考えたりすることができるように指導していく。

4年算数:全体の重さは中身と容器を合わせたものだという実感をもたせるために、生活場面を取り入れた問題設定を授業の中で行い、実際に測定したり生活経験を思い出させたりしながら、理解できるように指導していく。

2. 質問紙に関する本校の主な結果

【特に良かった項目】

6年:「人が困っているときは進んで助けている」

「人の役に立つ人間になりたいと思う」

「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」

「先生は良い所があると認めてくれる」

「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う」

「図画工作・家庭・体育の授業の内容はよく分かる」

4年:「友達の話最後まで聞いている」

「ものごとをやりとげてうれしかったことがある」

「地域の行事に参加している」



【特に課題が見られた項目】

6年:「新聞を読んでいる」

「土日や学校が休みの時の勉強時間」

「学校の授業時間以外に、ICT機器を勉強のために使っている」

「一日当たりの携帯スマホの時間」

「分からなかったことを、もう一度勉強し直す」

「教科書に出ていないことや、もっとくわしいことを勉強する」

「自分の考えを発表したり、話し合ったりする」

4年:「算数の勉強がすき」

「自分の考えを発表したり、話し合ったりする活動がすき」

「外国の人と友達になったり、外国について知ったりしたい」



【今後に向けて】

ご家庭と連携・協力しながら、今後も引き続き、一人一人の良さを認め、子供たちに「学校が楽しい」と思ってもらえるような学校づくりを教職員一同で取り組んでまいります。授業の中では、自分の考えを友達に発表する場や話し合う機会を増やしていきます。また、早寝・早起き・朝ご飯の規則正しい生活を心がけていただけるよう働きかけたり、自主学習等で個々の課題に応じた学習が進めたりできるように、宿題の出し方も工夫していきます。中学校とも連携しながらノーゲームデーの日を設定したり、授業や朝学習の時間に新聞を読む機会を取り入れたりしながら、子供たちの確かな学力を育てていきます。